第２回　吹田市日本語教室ネットワーク連絡会　議事録

日時：2017年1月13日（金）15:00～17:00

場所：SIFA

出席者(敬称略)：おしゃべり会　武内　　　　　　　　　　西山田あいうえお　松浦、伊藤

　　　　　　　　　　　　日本語クラブ　松が迫　　　　　　　　やさしい日本語　三原

　　　　　　　　　　　　識字学級文字板クラブ　村山　　　竹の子にほんご交流会　柳川、八鍬

　　　　　　　　　　　　SIFA　小谷、榎原、近藤　　　日本語チューター　畑　　　にこにこ日本語　小林

議題：

1.　連絡会の目的について

○情報や課題を共有し、教室間・ボランティア指導者間の交流を図ること。

○市内全体で学習者やボランティア指導者の均衡を図ること。

○地域の課題を元にボランティア研修会などを開催し、ボランティア指導者の学びの機会を提供すること。

2.　各教室の状況について（活動状況、行事、課題、要望etc.）

SIFA：日本語１・日本語２（月・木、市委託事業）、使える日本語(水、中級・有料クラス)、日本語チューター（火朝、火昼、水夜クラス）、にこにこ日本語(土)、ハロハロスクエア（金）

日本語教室発表会:3月5日(日)10:00からラコルタにて。皆様のご観覧お願いいたします。

阿倍野防災センター見学ツアー3月18日(土)午後

おしゃべり会：月3回SIFA教室にて実施、学習者のレベル・属性さまざま(主婦、短期滞在、留学生など)、ボランティア14~5名、学習者3~10名(ばらつきあり)で安定しない。テーマを決めてプリント配布、それをもとにレベルに合わせて対応する。日本理解に役立つもの（小学生用の図鑑等）利用。ブログあり。

西山田あいうえお：西山田地区公民館主催事業として発足21年。週2回（水曜午前、土曜午後）開催。1回100円。ボランティア15名、学習者各開催日12名。水曜は主婦が多く、土曜は企業関係者が多い（小学生1名も）。レベルさまざま。テキストは初級みん日、中上級相談）保育あり(公民館所属の保育ボランティアによる。あいうえおよりひとり謝金1回1000円、学習者負担1回100円、隔日2～４名まで)。

1月15日新年会。3月1日、4日「日本語で話しましょう」(スピーチ&交流会)　地域からの観覧者あり、そこからボラ募集もする。

日本語クラブ：月・水の夜ゆいぴあで開催。ボランティア15名、学習者20名。企業関係者、大学院生が多い。テキストは、初級はみん日、中級以上はオリジナル(新聞等も使う)。500円/月徴収しているが、不足分はボランティアから集める。7月納涼会、12月忘年会、会場は千里市民センター。食事内容はハラル認証とまではいかないが野菜中心のものを用意。

やさしい日本語：木曜朝ゆいぴあで開催。ボランティア9名、学習者8名。主婦が多い。子どもを連れての参加が2組いるが、これ以上は対応できない。ペアは原則1年継続。テキストは初級はみん日、中級以上は相談。会費学習者1200円/半年、ボランティア500円/半年。場所の確保が難しい。

識字学級文字板クラブ：交流活動館主催講座のひとつとして開催。識字教室としてS45年から。木曜夜、学習者4名(20~50代、うち外国人1名）支援者5名（周辺小中学校の先生）知的障害他様々な事情で識字教室を必要とする人たちが学ぶ。教材は手作り。毎回「終わりの会」で発表して達成感を得るなどの工夫。

利便性が悪く、新規学習者募集が難しい。また、今後外国人が増えた場合、対応が難しくなることが予想される。

竹の子にほんご交流会：学習者は大阪大学在籍の大学院生、留学生、研究生とその家族に限定。活動場所も大阪大学内。H18年に立ち上げ。日本語教室というより交流に重点を置く。春・秋それぞれ10回火曜午後に開催。ボランティア約35名、学習者22~23名。活動の初めに学習者がパワーポイント等を利用してスピーチをし、文化紹介等を行う。2月かるた、7月七夕、他にお茶、豆まき等。

大学からの要請により、ボランティアが大学の日本語の授業に入ることもある。

3.　H28年度・H29年度ボランティア研修について

H28年度：10月・11月にSIFAにてボランティア講座2回開催した。(講師：(一財)海外産業人材育成協会・矢谷久美子氏)

H29年度：文化庁委託事業採択となれば10回程度講座を開催。不採択となれば今年度同様講座を企画予定。ご参加ください。

4.　今後の開催日程について

5~6月に開催予定

５．その他

メールアドレスを共有する。今後連絡の際は一斉メールにて。

引き続き、レベルや学習時間が合わない等で受け入れ不可能な学習者やボランティアを各団体へ紹介する。